CARMATE

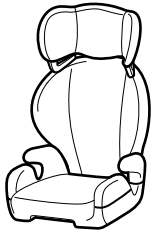
2067-70311D

AILEBEBE

# SARATTO

サラット　ハイバック　ジュニアⅡ

## エールベベ・サラット ハイバックジュニアⅡ
## 取扱説明書



本品は正しい使用および装着をしないと本来の性能を発揮できません。
本書の内容を十分にご理解の上ご使用ください。記載内容にご不明な点がありましたら、
当社サービスセンターにお問合わせください。

**警告**　本品が入っているビニール袋は、開封後すぐにやぶり捨ててください。
お子さまがかぶられますと窒息等の事故に至る可能性があり大変危険です。


安全にお使いいただくために
部品内容の確認 各部の名称
組立方法
お子さまの乗せ方
リクライニング ヘッドレストの高さ調節
お手入れのしかた

# はじめに

このたびは、エールベベ･サラットハイバックジュニアⅡをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品を安全に正しくお使いいただくために、必ずご使用前に本書をよく読み、内容を十分に理解していただきますようお願いします。
お読みになった後も、ご使用ごとに必要となりますので、本品のポケットに大切に保管してください。
また本品を譲られる場合は、以前に事故や破損がないことをご確認の上、次に使用される方のために本書および付属品も併せてお渡しください。
誤った取付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

本品は、車での衝突や急停車などによるお子さまの傷害を軽減することを目的とした車用の子ども専用シートです。
必ずしもお子さまを無傷で守るものではありません。

**最重要ポイント**

- 車のシートベルトを必ず使用して固定する。
- お子さまの体格にあった使用方法を守る。

# 目　次


**1. 安全にお使いいただくために　3〜8**
本書に記載する記号について……3
適応条件……3
使用可能なシートベルト……4
取付けできない座席……4
緊急事態には……8

**2. 部品内容の確認/各部の名称　9**

**3. 組立方法　10**
背もたれと座面の組立方法……10
背もたれの取外し方法……10

**4. お子さまの乗せ方　11〜13**
取付座席の準備……11
ハイバックジュニアシートの使用方法……12
ジュニアシートの使用方法……13

**5. リクライニング・ヘッドレストの高さ調節　14**

**6. お手入れのしかた　15〜18**
カバーの取外しかた……15
カバーの取付けかた……16〜17
洗濯のしかた……18
材質表示……18

**保管方法　18**

**廃棄方法　18**

**保証書　19**

**お問合わせ先　20**

## 本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は下記のとおりです。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。 |
| ⚠注意 | 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生ずるおそれがあります。 |
| 参考 | 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。 |

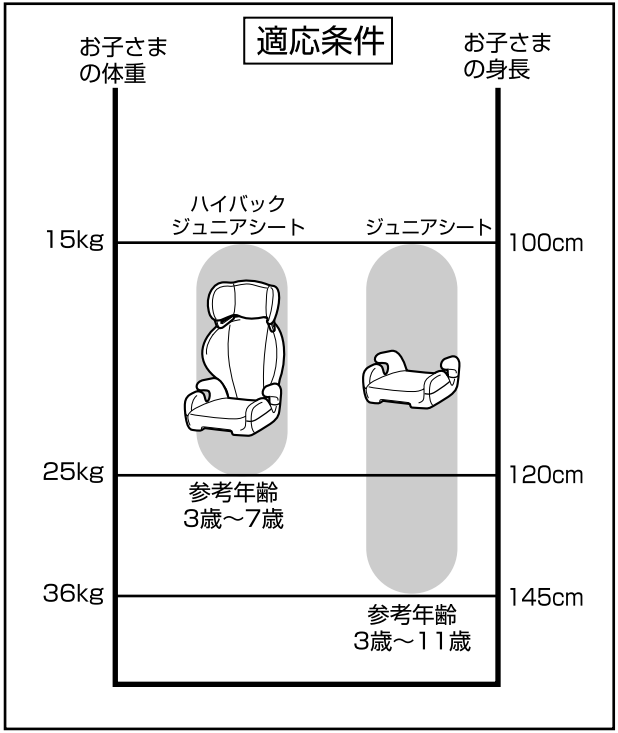
## 適応条件

体重、身長、両方の条件を満たすこと。

適応体重　15kg以上25kg以下
適応身長　100cm以上120cm以下
参考年齢　3歳～7歳ごろ

適応体重　15kg以上36kg以下
適応身長　100cm以上145cm以下
参考年齢　3歳～11歳ごろ

⚠警告 体重25kg以下、身長120cm以下では、ハイバックジュニアシート、ジュニアシートのどちらでもご使用になれますが、ジュニアシートで使用するとシートベルトが首にかかる場合はハイバックジュニアシートで使用してください。



# 1. 安全にお使いいただくために

## 使用可能なシートベルト

●3点式手動調節シートベルト　●3点式巻取装置付シートベルト

注）シートベルトの使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書に従ってください。

## 取付けできない座席

⚠ 警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

### 車の装備による場合

**●エアバッグが装備されている座席**

エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。
なお、エアバッグを無作動にできる場合は車の取扱説明書に従ってください。（サイドエアバッグのみの車には使用できます。）

**●車の進行方向に対して横向きおよび後向きの座席**

衝突の際に、お子さまが放出される危険性があります。

**●シートベルトに損傷がある座席**

事故等の際に、本品ごとお子さまが投げ出されるおそれがあります。損傷がある場合は、自動車ディーラー等で点検してください。

**●シートベルトがついていない座席。**

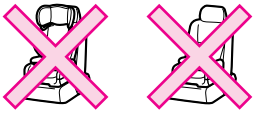
本品が使用できません。

### 座席形状および取付位置による場合

**●座席以外のピラーやドア等の車両構造物に本品が接触する座席。**
**●補助座席および幼児専用座席。**
**●スポーツシート等凸凹が極端な座席。**

### シートベルトの種類による場合

**●市販のスポーツタイプシートベルトが装着されている座席。**
本品の使用ができません。
**●パッシブシートベルト**
**●2点式シートベルトの座席**



**⚠警告**

●本品を助手席で使用する場合は、各自動車メーカーの取扱説明書の指示に従って下さい。

**参考**

●より安全に使用していただくために、後部座席でのご使用をおすすめします。

**⚠ 注意**

**●本革シートの座席**

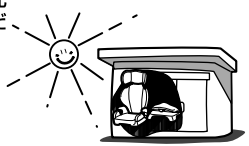
本品を使用すると取付け跡が残る場合があります。

## ⚠ 警告

### 保管や未使用時

●事故や落下により本品が強い衝撃を受けた場合は、本品の使用をおやめください。外観上破損が見えなくても強度が下がっている場合があります。油性ペンで本品に「廃棄」「事故品」等を明記のうえ廃棄してください。

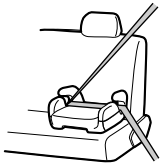
●本品は、市販の袋等をかぶせて直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。



●本品に重量物を載せないでください。外観上破損がなくても、本来の性能が損なわれる場合があります。

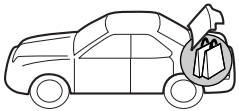
●本品を改造しての使用、または本書に記載されていない取付けや使用は、しないでください。本品の性能が十分に発揮できません。

●お子さまが座らない時はトランクにしまうか車のシートベルトで固定してください。本品が車内を転がり、運転の妨げとなるおそれがあります。



●洗浄にはシンナーなどの溶剤は使用しないでください。

●衝突の際に傷害を与える可能性のある荷物などは適切に固定するか、トランク内に収納するようにしてください。

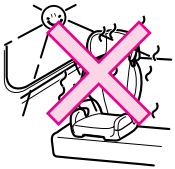


# 1．安全にお使いいただくために

⚠ 警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

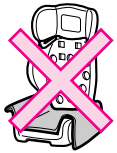
## ご使用前に

●夏期や暑い日は特に樹脂部分等が熱くなります。お子さまを乗せる際は必ず触って熱さの程度を調べ、やけどしないことを確認してください。（大人があまり熱く感じなくても、お子さまの場合は低温やけどをすることがありますのでご注意ください。）
また日差しの強いときは日陰に駐車するか、本品にタオル等をかけておくことをおすすめします。

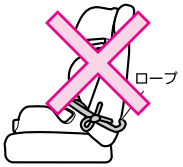


●お車のシートにクッションや座ぶとんを敷いたままで取付けないでください。
本品の性能が十分に発揮できません。

●本品のカバーやクッションをはずしての使用、または本品以外のカバーを取付けての使用はおやめください。本来の性能が十分に発揮できません。



●本品は必ず車のシートベルトを正しく使用してお子さまを乗せてください。
シートベルト以外で使用したりシートベルトを使用しないと、シートが脱落したり、衝突の際にお子さまが投げ出されて危険です。



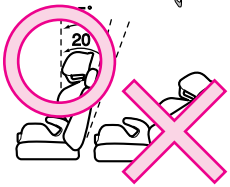

●本品をご使用の際は、必ず車のシートベルトを着用してください。本品のみでは使用しないでください。

## ⚠ 警告

### ご使用中に

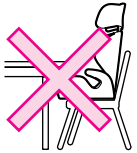
●お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。決してお子さまを車内に置き去りにしないでください。特に夏場は車内が高温になり大変危険です。

●可倒式シートでのご使用の際は、シート背もたれの角度はできるだけ立ててご使用ください。
標準的な角度は5°～20°です。極端に寝かした状態で使用されますと、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。




●走行中に本品の取付けや操作をしないでください。本品の取付け状態の確認および操作は、安全な場所に停車して行ってください。

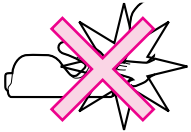
●本品は車内専用品のため、車外では使用しないでください。



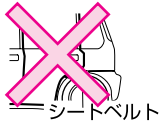
●お子さまを立たせたり、中腰、正座をした状態で使用しないでください。
本書に従い正しい乗車姿勢でお使いください。

●本品の取付確認後に取付座席をスライドまたはリクライニングはしないでください。シートベルトがゆるんだり、お子さまが圧迫されることがあります。

●リクライニング操作時には、可動部に指等をはさまないようにしてください。
同乗中に他のお子さまがいる場合には特に注意してください。

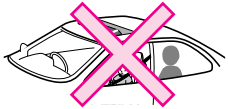


●本品の取付けや使用の際、本品やシートベルト等をドアまたはシートの間等に挟まないようにしてください。




●適応条件に合わないお子さまは使用しないでください。

●2ドア車や3ドア車の後部座席に乗車する場合は、助手席への取付けはしないでください。緊急時、車外に出る妨げとなるおそれがあります。



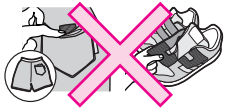
# 1．安全にお使いいただくために

**⚠ 警告**

●片側のみのスライドドア車の後部座席に乗車する場合は、スライドドア側への取付けはしないでください。緊急時、車外に出る妨げとなるおそれがあります。

●お子さまの上着やズボンなどにおもちゃなどが入っていないことを確認してください。お子さまと本品の間に物がはさまり、ケガの原因となります。

●お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる（引っかかる）と生地が傷むおそれがあります。



●シートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。
（ヘッドレストの高さ調節14ページ）

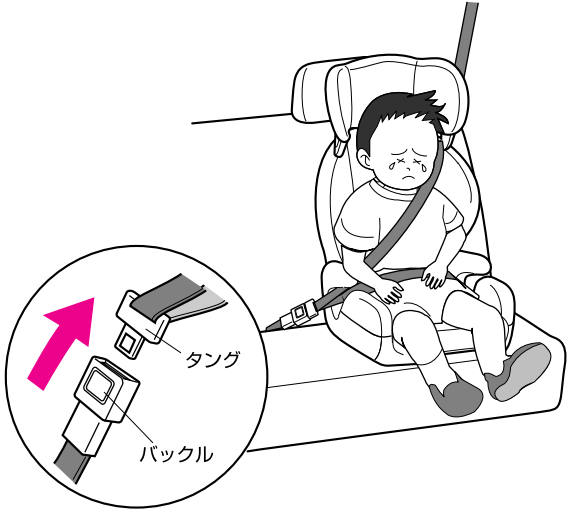
**参考**

●お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる要因になります。

●走行中は、お子さまに飲食物をあげるのはひかえましょう。万一の時に、お子さまが喉に飲食物を詰まらせることがあります。

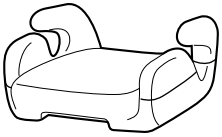
**緊急事態には**

事故などの緊急事態には、シートベルトをはずし、すみやかに安全な場所へ避難してください。

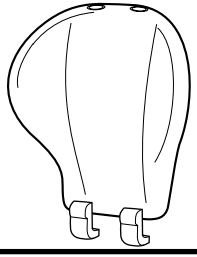


## 部品内容の確認

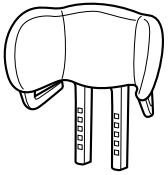
座面



背もたれ



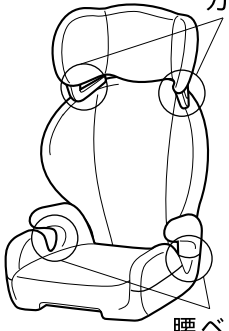
ヘッドレスト



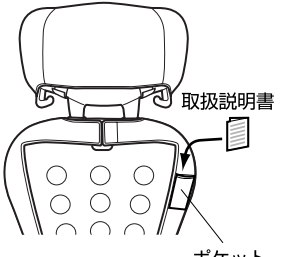
取扱説明書

お客様登録カード

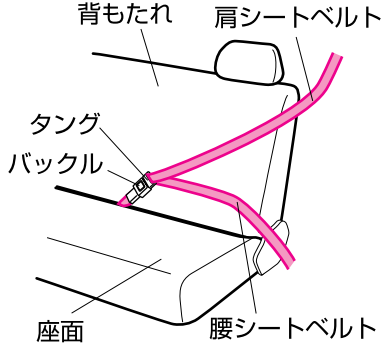
## 各部の名称




取扱説明書は折りたたんで背面のポケットに入れて保管してください。




## 車のシートベルトの名称

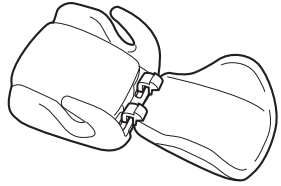


# 3. 組立方法

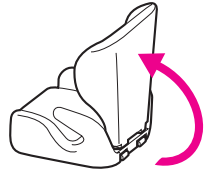
## 背もたれと座面の組立方法

お子さまの体格により
組立が必要になります。

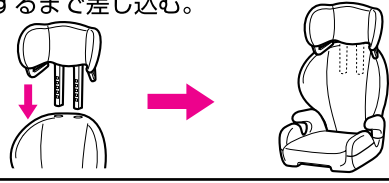
**1** 背もたれと座面を図のように組み合わせる。



**2** 背もたれが垂直になるまでおこす。



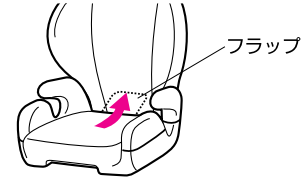
**3** ヘッドレストをヘッドレスト差込穴に「パチン」と音がするまで差し込む。



参考

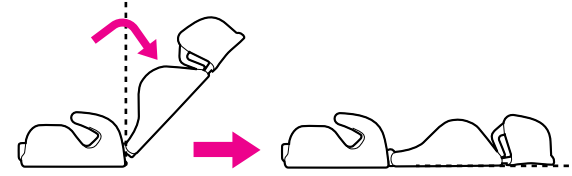
ヘッドレストは一度差込むと強く引っ張らないと抜けなくなります。

**4** 座面フラップを背もたれカバーの中に入れる。

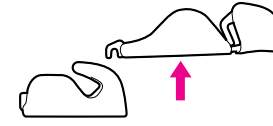



## 背もたれの取外し方法

**1** 背もたれを水平になるまで倒す。



**2** 上に持ち上げる。



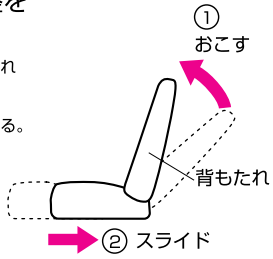
## 取付座席の準備

**1** 取付けできない座席の確認をする。
（4ページ参照）

**2** 取付座席が以下の場合は調整を行う。

① リクライニング機能がある場合、背もたれをできるだけおこす。

② スライド機能がある場合は、後ろにさげる。



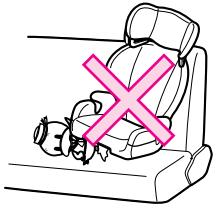

**3** 本品を取付け座席に置き、取付けられる座席の確認をする。

**参考**

- 本品が取付け座席のヘッドレストに干渉する場合は、車のヘッドレストを取外すか背もたれの角度を変えてください。
（背もたれはできるだけおこすようにしてください。）
この時、車のヘッドレストが取外せない場合でも本品がしっかり取付けられていれば使用できます。
- 本品に体重をかけたとき、本品が左右に大きく傾く場合は、他の座席に取付けてください。
（座面に凸凹があったり、クッションがやわらかすぎる場合に起こります。）

**⚠注意**

取付座席の上には、ものを置かないでください。



**⚠注意**

本品を持運ぶ場合は、座面と背もたれの間に指をはさまないように注意してください。

正しい持ち方

# ⑫ ハイバックジュニアシートの使用方法

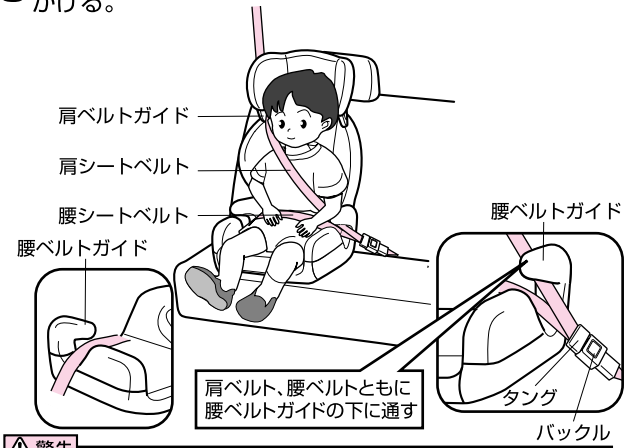
**お子さまの体重が15kg～25kgで身長100cm～120cmの場合**

## お子さまの乗せ方

**1** 座面と背もたれを組立て、車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、本品の背もたれを車のシートの背もたれに密着するように置く。

**2** お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。

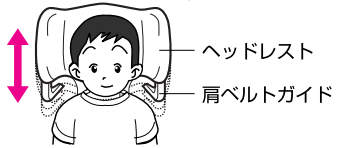
**3** 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。



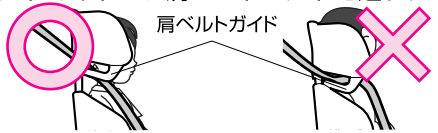

**⚠警告**

腰シートベルトはお子さまの骨盤がしっかりと拘束されるようにお子さまの両ももの付け根にくる位置で使用してください。

**4** お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るようにヘッドレストの高さを調節する。（ヘッドレストの高さ調節18ページ）




**5** 肩ベルトガイドに、肩シートベルトを通す。




**6** シートベルトのたるみをなくす。

**⚠警告**

肩ベルトガイドの位置はお子さまを座らせたときに、肩シートベルトがお子さまの肩のすぐ上を通る位置が最適です。シートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。

## 走行前の確認事項

**1** シートベルトにゆるみ・ねじれがないこと。

**2** シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていること。

## お子さまのおろし方

**1** シートベルトをはずし、お子さまをおろす。

**⚠警告**

●お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

# ジュニアシートの使用方法

**お子さまの体重が15kg～36kgで身長100cm～145cmの場合**



## お子さまの乗せ方

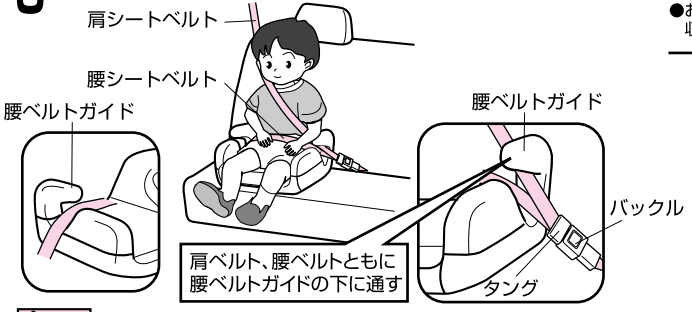
1 座面を車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、座面をシートの背もたれに密着するように置く。

2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。

3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。

4 車の肩シートベルト高さ位置が調節できる場合はお子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節する。

5 シートベルトのたるみをなくす。




## 走行前の確認事項

1 シートベルトにゆるみ・ねじれがないこと。

2 シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていること。

## お子さまのおろし方

1 シートベルトをはずし、お子さまをおろす。

**⚠警告**

●お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

**⚠警告**

●腰シートベルトはお子さまの骨盤がしっかりと拘束されるようにお子さまの両ももの付け根にくる位置で使用してください。
●車の肩シートベルト高さ位置を調節してもシートベルトが首にかかってしまう場合はハイバックジュニアシートでご使用ください。
●体重15kg～25kgで身長100cm～120cmのお子さまでも、シートベルトが首にかかる場合はハイバックジュニアシートでご使用ください。

# 5. リクライニング・ヘッドレストの高さ調節

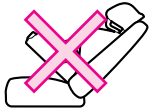
車の背もたれが倒れない場合はリクライニングできません。本品は車の背もたれに追従してリクライニングします。リクライニングは、車を安全な場所に停車させて操作してください。

## リクライニングを寝かす

**1** 本品を取付け座席に置き、車のシートの背もたれをたおす。

⚠警告

●リクライニング角度は5°～20°の範囲です。20°以上たおすと本品が安定しません。



**2** 車のシートの背もたれに本品の背もたれを密着させる。

## リクライニングをおこす

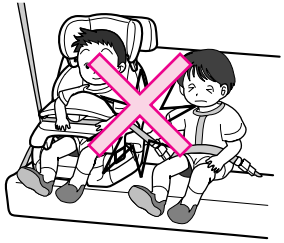
### ハイバックジュニアシートの場合

**1** 車のシートの背もたれをおこす。

**2** 車のシートの背もたれに本品の背もたれを密着させる。

### ジュニアシートの場合

車のシートの背もたれをおこす。

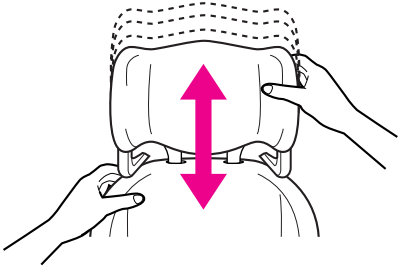


⚠注意

車のシートの背もたれを起こす際に、本品の背もたれと座面の間に指をはさまないように注意してください。

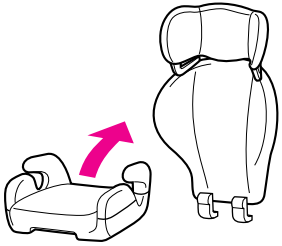
## ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストは4段階調節になっています。お子さまの肩位置に合わせて調節してください。

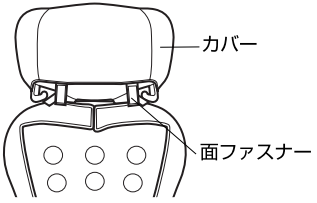


## カバーの取外しかた

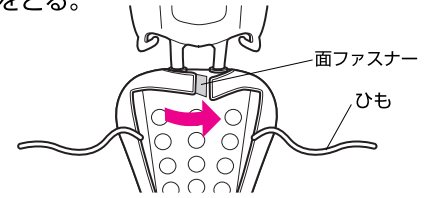
**1** 座面部と背もたれを取外す。
（背もたれの取外し方11ページ）



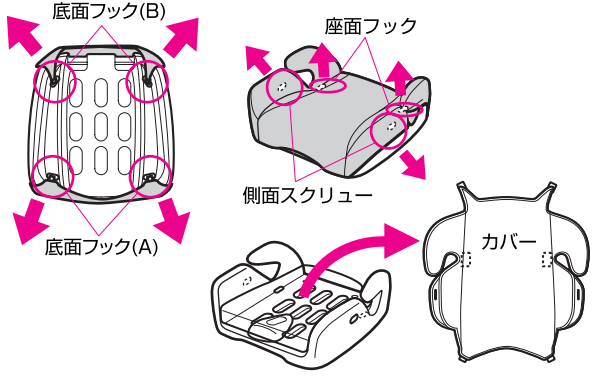
**2** ヘッドレストの面ファスナーをはずしカバーをとる。




**3** 背もたれの面ファスナーをはずし、ひもをほどいてカバーをとる。



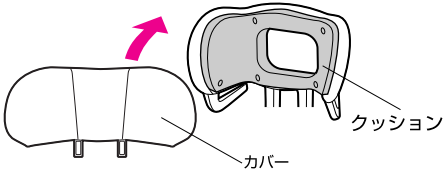

**4** 底面フック(A)・(B)、側面スクリュー、座面フックを外してからカバーを外す。



# 6. お手入れのしかた

## カバーの取付けかた

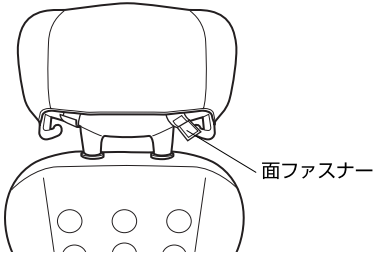
**1** ヘッドレストにカバーをかぶせる。



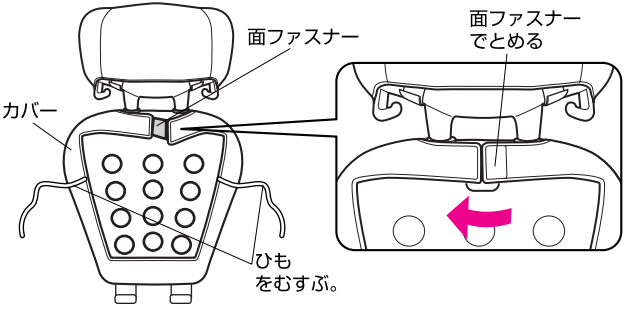

**参考**

クッションがしわにならないようにしてください。

**2** 面ファスナーでとめる。



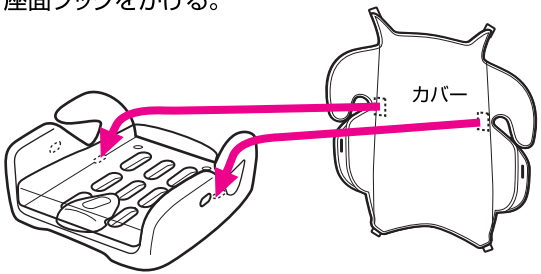

**3** 背もたれの下側からカバーをかぶせ、面ファスナーでとめ、ひもをむすぶ。



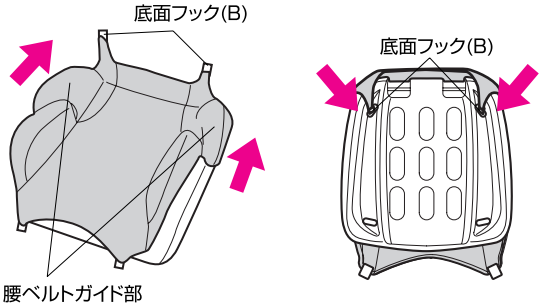

**参考**

クッションがしわにならないようにしてください。

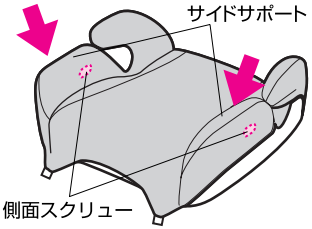
## 4 座面フックをかける。



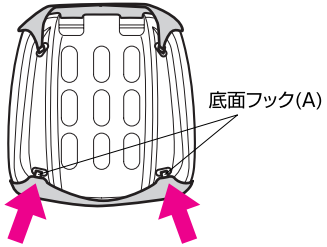

## 5 腰ベルトガイドのカバーをかぶせ、底面フック(B)をかける。




## 6 サイドサポートのカバーをかぶせ、側面スクリューを差し込む。




## 7 底面フック(A)をかける。



# 6. お手入れのしかた・保管・廃棄方法

## 洗濯のしかた

| 洗濯上の注意 | |
|---|---|
| | 40℃以下の液温で手洗いしてください。 |
| | 塩素系漂白剤による漂白はできません。 |
| | ねじり絞りは避けてください。<br>脱水機は使えますが、時間を短めにしてください。 |
| | アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。 |
| | ドライクリーニングはしないでください。 |
| | 形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。 |

## 材質表示

縫製品

| 種別 / 品名 | 材質 | |
|---|---|---|
| | 表生地 | クッション |
| サラット<br>ハイバックジュニアII | ポリエステル 100% | ポリウレタンフォーム<br>/ポリエステル |

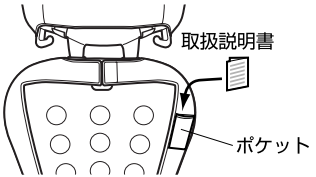
## 保管方法

本品に市販の袋等をかぶせて、直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。

## 廃棄方法

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分、廃棄してください。
- 事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペンで目立つところに記入してください。また、車のシートベルトを自動車ディーラー等で点検することをおすすめします。

取扱説明書は背面のポケットに折りたたんで入れて保管してください。



# 保　証　書

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社サービスセンターまたはご購入の販売店にご提示の上、お問合わせください。

〈保証規定〉　記

1. 保証期間内（ご購入日より3年間）に正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料にて修理いたします。
2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
   - A. 樹脂（プラスチック）部品の自然劣化による変色。
   - B. 本体の縫製部品の汚れや損傷。
   - C. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
   - D. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
   - E. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
   - F. 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
   - G. 本証書のご提示がない場合。
   - H. 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   - I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
3. 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
6. 日本国内のみ有効

●ご購入後、ご使用になる前に必ず記入してください。製造番号は座面の側面に記載されております。

| 商品名<br>エールベベ・サラットハイバックジュニアII (自)C-2506 | 型式指定番号 | 製造番号 | 保証期間　ご購入日より3年間<br>（但し保証規定による） |
|---|---|---|---|
| お名前 | お名前 | | ご購入日　　年　　月　　日 |
| | ご住所　〒 | | TEL. |
| 販売店 | ご購入店名 | | 住所<br>TEL. |

見本

| 修理メモ |
|---|
| |

ご購入後、商品名、ご購入日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
万が一故障が生じました場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

# お問合わせ先



本品についてのご意見、ご要望、ご不満などがありましたら、下記の窓口にお問合わせください。
製品の外観および仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。なお、誤った取付けや使用、改造しての取付けや使用による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター

ホームページ:http://www.carmate.co.jp/toi/
TEL.03-5926-1212（代表）FAX.03-5926-1218

## 製品仕様

| 品　名 | サラットハイバックジュニアⅡ |
|---|---|
| 製品サイズ | H660×W430×D405mm |
| 製品質量 | 4.2kg |
| 本体材質 | ポリエチレン |

株式会社カーメイト
本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11